

プロレタリア

発行所・新世界通信 発行人・小川春夫
東京都足立区梅島2-38-11-303
TEL 03(3849)4953 FAX 03(3849)4938
郵便振替 00160-4-174947
E-mail ga3129@bekkoame.ne.jp
URL http://www.bekkoame.ne.jp/i/ga3129

安倍反動政権を打倒する秋は来た！

九月二九日、臨時国会が開会されたが、終日、安倍右翼反動政権の退陣を求める約2000名の人々によって、安倍政権と国会は包囲・糾弾された。安倍首相はこの中、所信表明演説を行なった。それは、「地方創生」「経済最優先」の美辞麗句があるのみで、7・1閣議決定、その関連法案など直面する重大事についてでは、何ら語らないという驚くべき無内容さであった。安倍政権の行き詰まりが、露呈してきたのである。

先月、労働者共産党が第6回党大会を開催し、安倍打倒を当面の中心任務とする闘いを決定したこと、この政治情勢を促進するものである。たたかいの秋（とき）は來た。団結・連合して、戦争・改憲・原発推進・雇用破壊の安倍政権打倒に勝利しよう！（編集部）

我々は絶対に退かない さようなら原発全国大集会1万6千

東京9・23

九月二十三日の午後、都内で「川内原発再稼動するな！フクシマを忘れない！9・23さようなら原発全国大集会」が開催された。原子力規制委員会が九月十日に、九電・川内原発が規制基準を満

たすとする審査書を決定したが、集会は、この動きを許さず、断固対決するものとなつた。

当初予定されていた代々木公園から、会場が急きよ変更されたにもかかわらず、江東区の亀戸

中央公園には、全国から約1万6千人の労働者市民が結集園内を埋め尽くした。主催は、「さようなら原発」一千万署名市民の会。（当初の代々木公園の予定では、原発をなくす全国連絡会、首

が登壇し、「再稼動は止めねばならない。次の世代のためにも未来を拓いていく。鹿児島県民で、権力の脅しに屈する人はいない。全国の人々と共に手をつなぎ、再稼動を阻止する。私たちは絶対に退かない。相手が再稼動を断念するまで闘う」

鹿児島9・28 地元・全国から7500人大結集

九月二八日、鹿児島市内の天文館公園において、「ストップ川内原発

再稼動！9・28全国集会」が、地元をはじめ全国の仲間約7500人の結集で開かれた。主催は、県内諸団体によるストップ再稼動！3・11鹿児島集会実行委員会。

この集会前日の二七日には、木曾御岳山が突然噴火し、多くの生命が失われた。ここでも、川内原発の再稼動反対する一つの根拠に対する「火山の噴火は事前に予期できるので対策は立てられる」という「原子力カムラ」のウソが、改めて明らかになつた。（御岳山の場合も近々来て、160名に成るという。）

その後、右翼の妨害・敵対をねのけ、市内地を貫徹した。その後、集会に先立ち午前中には、薩摩川内市の

と、その固い決意を表明した。この決意に応えて、一万署名呼びかけ人の作家・大江健三郎さんが登壇、「社会全体をみると、反原発の声は弱くなっているのではないか」と力強く呼びかけた。

また、同呼びかけ人の作家・澤地久枝さんも発言、「ある新聞に、九月二十三日の集会が中止になつたという記事が載っていた。一つになって再稼動を阻止する時に、こ

と、その固い決意を表明した。この決意に応えて、一万署名呼びかけ人の作家・大江健三郎さんが登壇、「社会全体をみると、反原発の声は弱くなっているのではないか」と力強く呼びかけた。

また、同呼びかけ人の作家・澤地久枝さんも発言、「ある新聞に、九月二十三日の集会が中止になつたという記事が載っていた。一つになって再稼動を阻止する時に、こ

と、その固い決意を表明した。この決意に応えて、一万署名呼びかけ人の作家・大江健三郎さんが登壇、「社会全体をみると、反原発の声は弱くなっているのではないか」と力強く呼びかけた。

また、同呼びかけ人の作家・澤地久枝さんも発言、「ある新聞に、九月二十三日の集会が中止になつたという記事が載っていた。一つになって再稼動を阻止する時に、こ

ういう記事を掲載するは許されない」と指摘し、また、「安倍が総理のうちに、首相の口から原発をやめると言わせた。そのためにも生き生きとして闘おう」と呼びかけた。澤地さんの指摘に、賛同の拍手が沸き起きた。

集会後、「原発はいらぬ」など思い思いのプラカードを掲げたデモ行進が、錦糸町駅方面へ闘われた。9・28鹿児島につなぐ、東京での生き生きとした大行動であった。

（東京〇通信員）

Xバンドレーダー搬入反対！ 京都にも沖縄にも米軍基地は作られないと闘う！

9・28全国集会in京丹後

九月二八日の午後「京

川農業会館で開かれた。

集会では、大湾宗則さ

アのどこにも米軍基地はない！」のスローガンを掲げ、「Xバンドレーダー搬入反対！9・28全国集会in京丹後」が、京丹後市丹後町の宇都宮に開かれた。この集会・デモには、京都・大阪・兵庫などからバスを連ね、また地元の人々をふくめ約400人が結集した。主催は「米軍Xバンドレーダー搬入反対・近畿連絡会」。

今年の五月二七日、日本政府は、京丹後市・宇川地区で、米軍Xバンドレーダー基地建設の着工を開始した。近畿地方事務局長の永井友昭さんは、初めての米軍基地建設である。米軍のXバンドレー

ダーレーダー搬入反対を訴えた。

集会では、大湾宗則さん（近畿連絡会代表世話人）が主催者あいさつを

いる。情報交換会・特定秘密保護法の施行先取りで覆い隠し、地元住民の生活を破壊しての基地建設であ

り止まり、工事中止・レ

ダーレーダー搬入反対を訴えた。

集会は、服部良一さん（近畿連絡会代表世話人）のまとめ発言・集会アピール採択の後、デモ隊は、行進に出発。デモ隊は、基地建設地の前では立ち

